

平成28年度第2回中央区自殺対策協議会 議事（要旨）

---

1 日時 平成29年2月15日（水） 午後7時～午後8時15分

2 場所 中央区保健所2階大会議室

3 出席者

【委員】

張賢徳(委員長)、岩重佳治、石松伸一、宮崎舜賢、羽鳥賢三、埴佳生、阿部円、前田宥全、蓮池秀夫、岡田孝雄(代理)、加藤正志、小野澤宏、三井吉明(代理)、井上悟

田中武、長嶋育夫、黒川眞、古田島幹雄、中橋猛、高橋和義

【事務局】

健康推進課長、予防係長、健康推進主査、他

(主な議題)

- 1 今年度の取組みについて
- 2 役割シートに関する取組みについて
- 3 今後の取組みについて
- 4 その他

---

[議事の経過]

1 今年度の取組みについて

事務局より今年度区が実施した取組みについての報告があり、その後意見交換が行われた。委員からの主な意見は以下のとおりである。

(事務局報告)

○今年度よりゲートキーパー養成講座を年2回から年3回に増やし、初めて区職員向けの講座を実施した。

(委員長からの意見)

○区職員向けの講座の講師を務めたが、ロールプレイを取り入れたところ、アンケート結果では、新たな発見があった、具体的に知識が身についた、など高評価だった。

(委員からの意見)

○一般区民向けの講座の講師を務めたが、一般区民以外に企業の人事部門の方や、内科医の方、ストレスチェックをビジネスチャンスにしようとする関係業者の方の参加もあり、従来のゲートキーパーの対象としていた人から対象が広がった印象を持った。

○業者の方の参加もゲートキーパーの役割を広めていただけのなら歓迎する。

## 2 役割シートに関する取組みについて

委員より役割シートに関する取組みの活動状況について報告があり、その後意見交換が行われた。委員からの報告や主な意見は以下のとおりである。

(委員からの意見)

- 薬局連携ステッカーを薬局に貼付したが、あまり反応はない。表現にもう少し工夫が必要だと思われる。
- 区職員のメンタルヘルス対策として、講習会やストレスチェックを、女性に対するメンタルヘルス対策としては、区女性センターにおいて相談事業を実施している。
- 手紙相談や分かち合いの集会など行っているが、女性の参加が多く、男性が少ないため、男性の参加を促すための方策を検討している。

(委員長からの意見)

- 一つ一つの活動が入口となり、適切な機関へつなげていくためにも、各機関の連携と、このような協議会を通じた情報の共有が必要であり、今後さらに深めていきたいと考えている。

## 3 今後の取組みについて

事務局より普及啓発に関する新たな取組みについて報告があった。

(事務局報告)

- 京橋図書館と連携し、平成29年8月の夏休み期間に京橋図書館の1階展示スペースで自殺予防に関する図書を展示する予定である。

## 4 その他

- 事務局より新自殺総合対策大綱策定までのスケジュールについて、説明した。
- 平成29年度第1回中央区自殺対策協議会は、平成29年7月11日に開催されることが決定した。